



あなたの心に優しい火を灯す

極細芋けんぴ

Match

思いを伝える芋けんぴ

『この子が十歳まで生きる可能性は0%です。』

ヒロくんが生まれてすぐ、お母さんはそうお医者さんから宣告されました。

一瞬で目の前が真っ暗になったそうです。

先天性脊椎変形症。

背骨がフニャフニャと柔らかく、体もとても弱かったため生まれてすぐに保育器の中での育児がスタートしました。生まれて間もない我が子を抱っこすることすら難しく、普通にミルクをあげることもなかなかできませんでした。そして毎日の検査と何度も行われる手術。

母親としての無力感と罪の意識を感じながら、それでも小さな体で一生懸命に生きようとがんばる息子の姿を見て、『どうして健康に生んでやれなかったんだろう・・・』

と、何度も何度も自分を責める日々が続きました。

そんな毎日の中でお母さんの中に生まれた気持ち、それは『この子より先に死ねない』でした。幸いにもヒロくんは周囲の予想をはるかに上回る強さを見せて大きくなっていました。

学校にも通えるようになり友達との楽しい毎日を過ごすこともできるようになっていきました。しかし、将来のことを考えると常に不安が付きまとい、お母さんの中から将来への不安と罪の意識が消えることはなかったそうです。





二十三歳のとき、ヒロくんは生まれ育った地元を離れ、縁あって知り合った私たちが行っているクロフネファームにやってきました。

『私の元を離れて大丈夫だろうか。周りの方に迷惑をかけるんじゃないか』

これまでとは全く違った環境での生活が始まることに、やはりお母さんもとても心配をされたそうです。

最初は毎日のように電話やメールがあり、安心されていたそうですが、日がたつごとにそれも徐々に減っていき、

三か月もするとほとんど連絡はこなくなっていました。

このときお母さんはヒロくんが自分の元を巣立った感覚を覚えたそうです。

約一年が過ぎたとき、私たちはお母さんから一通のお手紙をいただきました。

そこには感謝の言葉と共に、これまでお母さんが抱えていらつしやった罪の意識のことなども綴られていましたが、最後に、

「これまでずっと私の中にあつた

『この子より先に死ねない』

が今はなくなりました。言い尽くせない感謝です。」と書かれてありました。

これが私たちが今この事業を続けている一番の理由です。

『世の中に障がい者の方が働ける場所をもっと増やす』

私たちの行っている事業の大きな目標ですが、これは

障がい者の方本人のためにということはもちろんですが、

この『この子より先に死ねない』を世の中からなくすために

行っている活動でもあると思っています。

一人でも多くの方が将来に不安を抱かなくていいように。希望が持てる明るい未来が見えるように。



極細芋けんぴ

『**Match**』

（名前の由来と特徴）

昔懐かしいマッチ棒のように細い芋けんぴ。

食べやすさを追求してこの細さにすることで、小さなお子様でも食べやすいように仕上げています。

全て手作りで作っているこの芋けんぴは、細くすることとで揚げる時間が短時間ですむため、揚げたときの油臭さが少なく、お芋本来の風味と甘味がしっかりと残る芋けんぴに仕上がりました。

味も10種類と豊富にあり、あなたの好みにMatchするものがきつと見つかります。

うれしいときも悲しいときも、喜びの場面でも励ましの場面でも、その気持ちにMatchするものをお選びください。

障がい者就労支援として

私たちは障がい者就労支援事業所として、芋けんぴの製造を通して、障がい者の方の就労の場を作っています。

『障がい者』と聞くと、一般的にはできないことが多い方たちというイメージがありますが、

私たちが一緒に働いていて思うことは、

確かに『できない』もありますが、よく見ると

その中に『できる』がたくさんあるということです。

私たちの仕事はその『できる』を見つけて

一緒に伸ばしていくことだと考えています。

ある人のできるは、隣の人のできないだったりして、

お互いにそのできないを補い合えば、障がい者就労はそ

んなに難しいことはありません。そんな気付きをた

くさんもらいながら、みんなで日々たくさんすることに

挑戦しています。

仕事とは

美容師が髪を切る。

料理人が料理を作る。

営業マンが商品を売る。

これらは全て作業です。

仕事とはその作業を通して誰かの役に立つこと、

役に立って喜んでもらえること。

目の前のお客様でもいい。隣にいるスタッフでもいい。

その町に暮らす誰かのためでもいい。

誰かに喜んでもらえるとそれが仕事になります。

この芋けんぴを食べた方が『おいしい』と言ってくれたり、

この芋けんぴをもらった誰かが『うれしい』と

言って笑顔になってもらえることを想像して、

みんなで一生懸命作っています。

それぞれの『できる』を組み合わせ（マッチさせて）

出来た極細芋けんぴ『Match』。

今日も誰かの笑顔に変わりますように。



（社会で支える）

早く行きたければひとりで行け

遠くへ行きたければみんなで行け

SDGs が広く叫ばれるようになり、社会のことを考えて活動する企業や組織が増えています。個々でやることにはやはり限界があり、会社や業界を飛び越えた繋がりから広く社会全体のことを考えた、多くの新しい事業が生まれています。障がい福祉事業もその一つです。実際に雇用が難しくても、障がい者就労を行っている事業所を応援することで、その事業を支援することが出来ます。私たちの行っている芋けんぴ製造を通した障がい者就労支援事業も、たくさんの方からご支援をいただき活動することができています。本当に感謝いたします。障がい者の方本人ももちろんですが、そのご家族のみなさんの明るい未来のために、私たちはこれからも活動を続けていきます。





この活動には〇〇不動産様からの
あたたかいご支援をいただいております。
心から感謝申し上げます。

クロフネファーム一同

【支援企業様情報】



株式会社〇〇不動産

住所：〒12-3456

大阪府大阪市北区 1 2 3 - 4 5
クロフネビルディング 23 階

TEL：0123-456-789

FAX：0123-456-789



HP



Instagram



クロフネファームは、
お芋スイーツ『麒麟のタマゴ』事業を通じて
障がいのある方が笑顔で
のびのびと働ける社会作りと、
未来に不安を抱える
親御さんたちをサポートしていきます。

私たちの活動を応援していただける企業様
(個人も可) を募集しています。

ご支援いただける方は下記へご連絡ください

フリーダイヤル：0120-81-9620

E-mail：kurofunefarm1212@gmail.com



株式会社クロフネファーム

就労支援 B 型施設

住所：〒516-0007

三重県伊勢市小木町 560-8

TEL：0596-64-8811

FAX：0596-36-7575

代表取締役 案浦豊土

従業員 17 名 (内障がい者スタッフ 12 名)



公式 HP

出店情報はコチラ



Instagram

お得情報はコチラ



LINE

ネットでの
ご購入はコチラ



BASE

ふるさと納税での
ご購入はコチラ



ふるさとチョイス